

フランスの国立振付センター／振付開発センター

2014年3月 期末報告
呉宮百合香

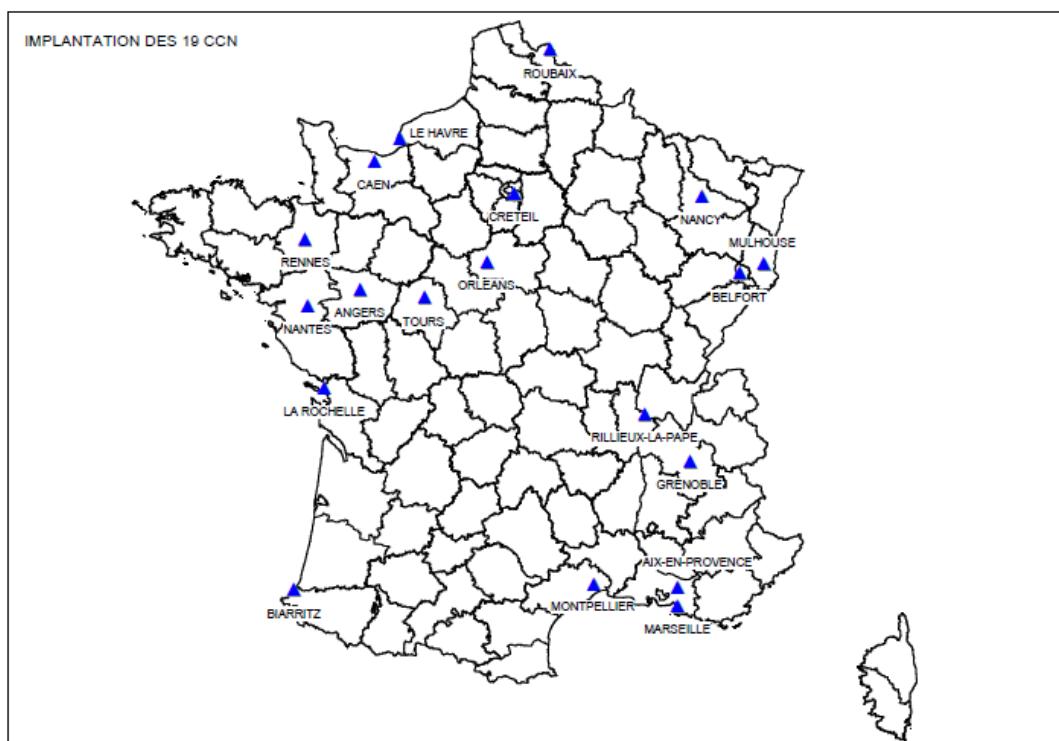
国立振付センター Centres chorégraphiques nationaux (通称 CCN)

【概要】

- 1978年 国立現代舞踊センター (Centre national de danse contemporaine: CNDC) が創設される。
(初代ディレクター: Alwin Nikolais)
- 1984年 国立振付センター (CCN) という呼称の適用が始まる。
(新規設立のみならず、既存の劇場／カンパニーが CCN に転じた場合もある*)
- 2010年 改訂法制定。ディレクターの任期が最大 10 年までに規定される。
▷ *Circulaire du 31 août 2010 relative aux labels et réseaux nationaux du spectacle vivant*
▷ (document annexé) *Cahier des missions et des charges des Centres chorégraphiques nationaux*

*マルセイユ(72年、Roland Petit)、レンヌ(78年、Gigi Caciuleanu)、モンペリエ(80年、Dominique Bagouet)、クレテュ(81年、Maguy Marin,)等、地方都市にバレエ団／ダンスカンパニーを創設する流れが CCN 設置に先駆けて存在していた。これらはいずれも後に CCN に組み込まれる。

- ・文化コミュニケーション省の主導と地方自治体の協力のもと、設置される。
- ・地方分権化の一環で、各 CCN の代表に任命された振付家を中心に ダンス創作活動が各地で発展することを狙いとする。
 - ▷ フランソワ・ミッテラン大統領(81-95年)とジャック・ラング文化大臣(81-86/88-93年)による政策
: 文化予算の倍増 および 地方分権法制定(82-83年、地方自治体と国との間に対等なパートナーシップを形成)
- ・1人または複数の著名な振付家が各 CCN のディレクターを務める。任期は4年、その後最大2期(1期3年)まで延長可能。(2010年改訂法～、例外として3年以内の年限付で任期の延長を認める場合もある)
- ・各 CCN 自体がディレクターを筆頭にした常設ダンスカンパニーであり、常勤の運営部／技術部／アーティスト等を抱えている。
- ・設立開始以後、計 21 の CCN が作られた。現在は 19 の CCN が機能(アンジェの CNDC を含む)。



引用元 : Laurent Babé et Alexandre Coudray, *Les principaux réseaux et programmes financés par le ministère de la culture (création artistique)*, Bureau de l'observation, de la performance et du contrôle de destination, 2013, p.12.

地域圏	都市	名称（別名）	現ディレクター
アルザス Alsace	Mulhouse	Ballet de l'Opéra national du Rhin	Ivan Cavallari (イタリア)
アキテーヌ Aquitaine	Biarritz	CCN d'Aquitaine en Pyrénées Atlantiques (Malandain Ballet Biarritz)	Thierry Malandain (フランス)
バスク＝ノルマンディー Basse-Normandie	Caen	CCN de Caen et de Basse-Normandie	Héla Fattoumi (チュニジア) Eric Lamoureux (フランス)
ブルターニュ Bretagne	Rennes	CCN de Rennes et de Bretagne (Musée de la danse)	Boris Charmatz (フランス)
サントル Centre	Orléans	CCN d'Orléans	Josef Nadj (フランス)
	Tours	CCN de Tours	Thomas Lebrun (フランス)
フランス＝コンテ Franche-Comté	Belfort	CCN de Franche-Comté à Belfort	Joanne Leighton (オーストラリア)
オート＝ノルマンディー Haute-Normandie	Le Havre	CCN du Havre Haute-Normandie (Le Phare)	Emmanuelle Vo-Dinh (フランス)
イル＝ド＝フランス Île-de-France	Créteil	CCN de Créteil et du Val-de-Marne (Compagnie Käfig)	Mourad Merzouki (フランス)
ラングドック＝ルシヨン Languedoc-Roussillon	Montpellier	CCN de Montpellier Languedoc-Roussillon	【代理】Jean-Marc Urrea
ロレーヌ Lorraine	Nancy	Ballet de Lorraine	Petter Jacobsson (スウェーデン)
ノール＝パ・ド・カレー Nord-Pas-de-Calais	Roubaix	CCN de Roubaix Nord-Pas-de-Calais (Ballet du Nord)	Olivier Dubois (フランス)
ペイ・ド・ラ・ロワール Pays-de-la-Loire	Angers	Centre National de Danse Contemporaine d'Angers (CNDC)	Robert Swinston (アメリカ)
	Nantes	CCN de Nantes - Claude Brumachon Benjamin Lamarche	Claude Brumachon (フランス) Benjamin Lamarche (フランス)
ボワトゥー＝シャラント Poitou-Charentes	La Rochelle	CCN de La Rochelle (Compagnie Accrorap)	Kader Attou (フランス)
プロヴァンス＝アルプ＝コート＝ダジュール Provence-Alpes-Côte d'Azur (RACA)	Aix-en-Provence	CCN d'Aix-en-Provence (Ballet Preljocaj)	Angele Preljocaj (フランス)
	Marseille	Ballet national de Marseille	Frédéric Flamand (ベルギー)
ローヌ＝アルプ Rhône-Alpes	Grenoble	CCN de Grenoble (Groupe Émilie Dubois)	Jean-Claude Galbta (フランス)
	Rillieux-la-Pape	CCN de Rillieux-la-Pape	Yuval Pick (イスラエル)

※CCN モンペリエのディレクターについて：

旧ディレクターMathilde Monnier の辞任以降(2013年12月、CND:国立ダンスセンターのディレクター就任に伴い)、新しいディレクターは決まっていない。2014年3月現在、Jean-Marc Urrea が代理ディレクターを務めている。

- ・本格的な劇場施設を持つのは ルーベ/アンジェ/エクサン=プロヴァンスのみ。その他の CCN は小規模なパフォーマンススペースにもなるスタジオ（収容人数は 200 人弱）しか有しておらず、近隣劇場（国立演劇センター：CDN、国立舞台：SN、等）に間借りして上演を行う。
- ・アンジェ/モンペリエ/マルセイユは付属舞踊学校を有し、ダンサーの養成も行う。
- ・5つのバレエ団と 14 の現代ダンスの拠点が混在。ただしバレエ団という括りであっても、その表現は必ずしもクラシック・バレエやネオ・クラシックの枠には収まらない。
- ・多様性が推奨されているため、CCN 毎に振付言語やダンススタイルはさまざま。ヒップホップ・ダンス出身の振付家 (Mourad Merzouki、Kader Attou) がディレクターに任命されるケースもある。

▷ACCN (Association des Centres Chorégraphiques Nationaux)

：各 CCN 間の情報共有と意見交換を目的に、1995 年にカーン (CCN de Caen 内) に設置された。文化コミュニケーション省との交渉役も果たす。

(2013 年 7 月時点での会長は Emmanuelle Vo-Dinh : CCN du Havre Haute-Normandie ディレクター兼任)

【活動内容】

対 ダンス関係者 : ダンス発展の場として

- ・ダンス作品を制作し、広く上演活動を実施（1シーズンあたり、約40の新作と500,000人の観客動員）
- ・《l'accueil-studio》（スタジオ受け入れ、1998年-）によって、フリーランスのアーティストや独立したカンパニーの活動をサポート。
- ・稽古場の提供のみならず、技術的な支援、運営のバックアップ、芸術的観点からのアドバイス、作品制作費の提供等を行う。（年間約130人のアーティストが滞在、うち80%がCCNと共同制作を行う）
- ・プロフェッショナルまたはアマチュアのダンサーを養成
- ・ダンスに関するリソースを所有／蓄積

対 一般の人々 : ダンスに出会う場として

- ・教育普及活動（地域の子どもや教師を対象とした文化教育アクションなど）を実施
- ・芸術やダンスに対する観客の関心を喚起

▷ *Charte des missions de service public pour le spectacle vivant, 16 décembre 1998.*

:舞台芸術分野における文化省の基本方針を定めた省令で、舞台芸術施設が負う義務が明文化されている。

【実績】

2010／2011シーズン

:公演数：1380回（うち21%は拠点都市、25%は国外での上演）、動員数：延べ623,447人
⇒平均すると、1CCNあたり73公演／32,813人の観客動員

【財源】: 主に公的助成金による（国・地方・県・市が予算を負担し合う*共同財政制度:financement croisé）

CCNへの公的助成金（2010年）				
国 文化コミュニケーション省	地方自治体			合計
	地域圏	県	市町村	
47%	20%	5%	29%	32,762,000 €
15,396,000 €	17,366,000 €			

⇒平均すると、国からの助成金は1CCNあたり約810,000ユーロ

*その負担比率は施設毎に異なり、協議によって定められる。上記の割合は全体値。
(ex. アンジェ=国61%：地方自治体39%、ミユルーズ=国29%：地方自治体71%)

振付開発センター Centres de développement chorégraphique（通称 CDC）

【概要】

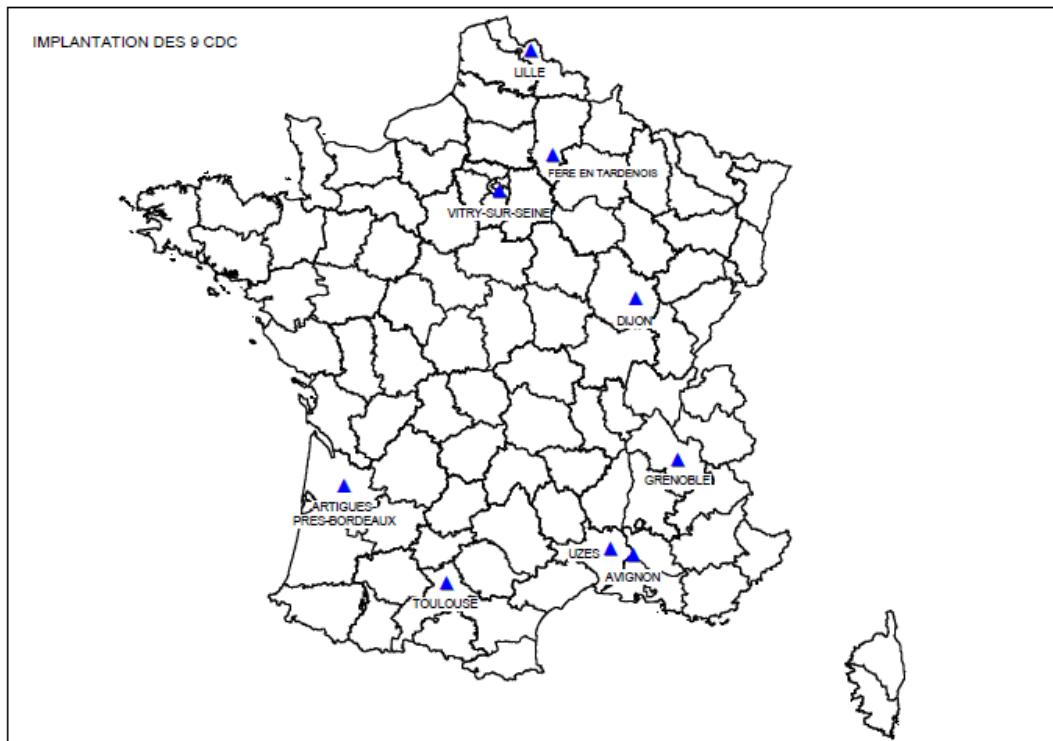
1995年 トゥールーズに最初の振付開発センター（CDC）が設置される。

: CCN de Toulouse/Midi-Pyrénéesからの改変（初代ディレクター：Annie Bozzini）

- ・アーティストの創作活動支援および振付文化の発展を主な目的とし、創作の現場と一般観客とを繋ぎ、CCNを補完する役割を担う。ダンスフェスティバルの運営母体を兼ねている場合がほとんど。（次表参照）
- ・作品創作および小規模な上演が可能な施設を所有（収容人数は200人程度）。近隣劇場との提携も行う。
- ・ディレクターは各1人。複数アーティストの職業的支援および作品上演を行うことが目的であるため、ディレクターは任期中自らの振付家／ダンサー活動をCDC施設内で行わないこと、およびCDCのサポートを自

らは享受しないことを義務づけられる。

- ・現在は9のCDCに加えて、パリ／ギュイヤンヌの2センターが《CDC en préfiguration（構想中）》という形で仮機能。



引用元：Laurent Babé et Alexandre Coudray, *Les principaux réseaux et programmes financés par le ministère de la culture (création artistique)*, Bureau de l'observation, de la performance et du contrôle de destination, 2013, p.14.

地域圏	都市	名称（別名）	現ディレクター	運営フェスティバル
アキテーヌ Aquitaine	Artigues près Bordeaux	Le Cuvier (CDC d'Aquitaine Artigues-près-Bordeaux)	Stephan Lauret	POUCE ! (1-2月) La Part des anges (3月)
ブルゴーニュ Bourgogne	Dijon	Art Danse - Dijon Bourgogne	Jérôme Franc	Art Danse (1-2月)
イル＝ド＝フランス Île-de-France	Vitry-sur-Seine	La Briqueterie (CDC du val de Marne)	Daniel Favier	Biennale de danse du Val-de-Marne
	Paris	【構想中/en préfiguration】CDC Paris réseau	※	June Events (6月) Avis de Turbulences (9-10月) Jet Lag (6月) Faits d'hiver (1-2月) Signes d'automne Signes de printemps 等
ラングドック＝ルーション Languedoc-Roussillon	Uzès	Uzès danse (CDC de l'Uzège, du Gard et du Languedoc-Roussillon)	Liliane Schaus	Uzès Danse (6月)
ミディ＝ピレネー Midi-Pyrénées	Toulouse	CDC Toulouse/Midi-Pyrénées	Annie Bozzini	Festival International CDC (2月)
ノール＝パ・ド・カレー Nord-Pas-de-Calais	Roubaix	Le Gymnase (旧 Danse à Lille)	Céline Bréant	Les Petits Pas (2月) Le Grand Bain (4月)
ピカルディ Picardie	Fère-en-Tardenois	L'Echangeur (CDC Picardie)	Christophe Marquis	C'est comme ça ! (10月)
プロヴァンス＝アルプ＝コート・ダジュール Provence-Alpes-Côte d'Azur (RACA)	Avignon	Les Hivernales	Emmanuel Serafini	Festival Les Hivernales (3月) L'été au CDC (7月) La biennale Drôle(s) d'Hip Hop (1月)
ローヌ＝アルプ Rhône-Alpes	Grenoble	Le Pacifique	Christiane Blaise	Concentré de danses (2月)
ギュイアンヌ・フランセーズ地域圏 Guyane	Cayenne	【構想中/en préfiguration】Touka Danses (CDC Guyane)	Norma Claire	Festival Rencontres de danses métisses

※《CDC Paris réseau》は、L'atelier de Paris Carolyn Carlson (: Carolyn Carlson)、L'étoile du Nord(:Jean Macqueron)、Micadanses(: Christophe Martin)、Le regard du cygne(: Amy Swanson)の4施設から構成されている。
(括弧内は現ディレクターナ)

【活動内容】

- ・学校内外での文化教育普及プログラムの企画／実施（特に、若者／アマチュア／教員向け）
- ・ダンスに関するリソースの所有／蓄積
- ・作品制作およびリサーチのサポート、上演活動の促進
- ・次世代を担うダンサーの養成プログラムの実施

【実績】

- ・年間約200回の公演、約300回の普及プログラムを実施。
- ・作品制作やリサーチのためにレジデンスを行うアーティスト／カンパニーは、年間約60団体。

【財源】：主に公的助成金による（国・地方・県・市が予算を負担し合う*共同財政制度：financement croisé）

CDCへの公的助成金（2010年）				
国 文化コミュニケーション省	地方自治体			合計
	地域圏	県	市町村	
38%	19%	20%	23%	4,819,000 €
1,810,000 €	3,009,000 €			

⇒平均すると、国からの助成金は1CDCあたり約226,000ユーロ

*その負担比率は施設毎に異なり、協議によって定められる。上記の割合は全体値。
(ex. グルノーブル=国54%：地方自治体46%、アルティイーク=国19%：地方自治体81%)

*** 主な参考資料** （いずれも2014年3月10日最終閲覧）

藤井慎太郎「芸術、文化、民主主義——文化的平等とフランスの舞台芸術政策」『演劇研究センター紀要』VIII 抜刷、271-286頁、早稲田大学21世紀COEプログラム〈演劇の総合的研究と演劇学の確立〉、2007年1月

藤井慎太郎「フランスの舞踊環境の変遷——アンジェ国立現代舞踊センターを中心に」『地域創造』30号、63-68頁、財団法人地域創造、2011年11月

Association des Centres Chorégraphiques Nationaux, *L'ART EN PRÉSENCE*, 2006.

Association de Centres de Développement Chorégraphique(A-CDC), *Brochure éditée par l'Association de Centres de Développement Chorégraphique*, 2012.

Aude Jolivel, *Cartographie nationale du spectacle vivant et des arts plastiques en 2010 : Février 2013*, Bureau de l'observation, de la performance et du contrôle de destion, 2013.

Laurent Babé et Alexandre Coudray, *Les principaux réseau et programmes financés par le ministère de la culture (création artistique)*, Bureau de l'observation, de la performance et du contrôle de destion, 2013.

Cahier des missions et des charges des Centre Chorégraphiques Naitonaux, 31 août 2010.

Cahier des missions et des charges du réseau des Centres de développement Chorégraphique, février 2013.

Charte de l'accueil-studio des CCN, décembre 2010.

Centre national de la danse（フランス国立ダンスセンター）Webサイト <http://www.cnd.fr/accueil>

Ministère de la Culture et de la Communication（フランス文化コミュニケーション省）Webサイト
<http://www.culturecommunication.gouv.fr/>